

■ Workshop 1

p.2～3

- 1-1 生徒が自走する授業を目指して
～昨日の自分を超越する楽しさを発見する Warm-up Activities&Pair Work
阿部 成道 (札幌国際情報高校)
- 1-2 教科書「で」教える！生徒が前のめりになる授業 tips
木村 圭祐 (函館中部高校)
- 1-3 「生徒にどんな力を身につけさせるか」
ー Micro Debate + Essay Writing にちよつとしたエッセンスで Well-being な活動へ ー
工藤 よしの・渡部 マナ (釧路北陽高校)
- 1-4 心を通わすコミュニケーションを見据えた授業
～クラスづくりからリテリング・ライティングまで～
藤原 功生 (北星学園女子高校)
- 1-5 無理しない Chromebook 活用：持続可能な "Digital Handouts"
土生 紘太郎 (倶知安高校)

■ Workshop 2

p.4～5

- 2-1 Let's Enjoy Mock Debate! ～生きたやりとりの中で、生徒の可能性を広げる活動～
大島 両平 (旭川北高校)
- 2-2 原点に帰って「身に付けさせたい力」から考える授業のデザイン
～AI に頼るところと、教師が頑張るところ～
木村 建太 (小樽潮陵高校)
- 2-3 デジタル×アナログで楽しくライティング！ ～短文からエッセイまで～
齊藤 瞳 (札幌啓成高校)
- 2-4 観点別評価と働き方改革につながるアメーバ音読
佐藤 潤 (鹿追高校)
- 2-5 Be a happy-go-lucky teacher!
柴田 雅裕 (札幌南高校)

■ Workshop 3

p.6～7

- 3-1 商業高校ならではの英語授業をやってみました。
安藤 尚徳 (帯広南商業高校)
- 3-2 生徒が主役！～続・教科横断型授業の取り組み～
輿水 飛鳥 (函館中部高校)
- 3-3 未来へ紡ぐライティング指導 ～生徒の想いを英文に～
野澤 みどり (札幌南高校)
- 3-4 My beliefs about speaking ～through teaching at Kiyota Global Course and Kaisei～
三上 全 (市立札幌開成中等教育学校)
- 3-5 世界基準教授資格取得のススメ ～教員の学習者としての心に光を灯す～
吉田 努 (北星学園女子高校)

Workshop 1

1-1	生徒が自走する授業を目指して ～昨日の自分を超越する楽しさを発見する Warm-up Activities&Pair Work
講 師 講師略歴	阿部 成道（札幌国際情報高校） 奥尻（4年）→赤平（7年）→札幌西（2年）→カナダ・セント・トマス（2年）→札幌西（8年） →札幌国際情報（現在5年目）
講座内容	・単語帳や教科書本文を使った効果的なペア活動 ・one-shot でもできる ALT とのコラボ活動の実践 ・どのレベルでもどの人数でもできるアクティビティの体験 ・アクティビティに関してもう一つ引き出しがほしい先生、お待ちしております！
諸 連 絡	授業から効率的に家庭学習へつなげ、自走する生徒を育てるために工夫していることをお伝えします。私たちもやってみて、それが「楽しい」ことを実感しましょう！ 事前に情報がほしいのでお申し込みの際に@hokkaido-c.ed.jp ドメインのアカウントを教えてください。

1-2	教科書「で」教える！生徒が前のめりになる授業 tips
講 師 講師略歴	木村 圭祐（函館中部高校） 長万部高校（3年）→函館中部高校（現在5年目）
講座内容	学校規模に関わらず、生徒が前のめりになる授業づくりについて情報交換したい方は是非お越しください。(1)「教科書『で』教える」を意識した授業実践を体験していただいた後、そのエッセンスについてご説明します。その後、(2)生徒が前のめりになる pre-reading / post-reading activity をいくつか体験していただき、(3) グループに分かれて協議・情報交換の時間を設けます。 # 教科書「で」教える # 本文読んだ後どうする？ # 明日から使える
諸 連 絡	情報交換の時間に向けて、普段工夫していることや困っていることなどを話せるようにご準備よろしくお願いします。

1-3	「生徒にどんな力を身につけさせるか」 ー Micro Debate + Essay Writing にちよつとしたエッセンスで Well-being な活動へ ー
講 師 講師略歴	工藤 よしの（釧路北陽高校）・渡部 マナ（札幌啓成高校） （工藤）（民間企業）→ 釧路東高校（7年）→ 釧路北陽（現在4年目） （渡部） 釧路北陽（現在5年目、育児休暇中）
講座内容	「ディベートをやってみたいけど、うちの生徒には無理かも。」「エッセイ・ライティングっていつでも、生徒によっては日本語でも書けないうっていわれそう。」「そもそもどんなテーマにすればいいかわからない。」などと感じている先生もいらっしゃると思います。私たちもそうでした。生徒が将来、Well-being に生きていくためにも、自分の考えを論理立てて伝える力を英語を通して身につけさせたいという思いから、手探りでこの実践を始めました。先生方にその活動を体験していただき、「ちよつとしたエッセンス」についてアイデア共有する場を作りたいと考えています。この活動はエッセンス次第で生徒に合わせてオーダーメイドできそうです。生徒の成長が私たちの Well-being の一要素。Micro Debate + Essay Writing 生徒の成長を促す1つの体験にしてみませんか。
諸 連 絡	先生方それぞれがお持ちの経験、アイデアをぜひ共有してください。

1-4	心を通わすコミュニケーションを見据えた授業 ～クラスづくりからリテリング・ライティングまで～
講 師 講師略歴	藤原 功生（北星学園女子高校） 函館ラ・サール中学高等学校、札幌第一高等学校を経て現職（専門英語科長）。 函館市中英研 研究部長、私学教育研究所委託研究員（2期）を歴任。 現在、ワールドトーク オンライン英会話講師、高大接続科研実践指導者を兼任。 セミナー講師・検定教科書指導書その他の執筆を行う。
講座内容	英語の授業の目標はもちろん「英語でのコミュニケーション」ですが、発信活動が暗唱や暗写で終わってしまっていないでしょうか？ 本講座では、理解した内容に対して自分の意見を持ち、それをしっかり相手に伝えることを目標とした授業づくり・クラスづくりのあり方についてご紹介します。
諸 連 絡	特になし。

1-5	無理しない chromebook 活用 : 持続可能な "Digital Handouts"
講 師 講師略歴	土生 紘太郎（倶知安高校） 江差高校（5年）→ 倶知安高校（8年）
講座内容	・生徒の1人1台端末に関して、chromebook の効果的な活用を昨年から模索するようになりました。「普段」の授業で、日々使っている Google サービス等（無料・面倒な設定が要らないもの）の、私の使用例を紹介します。 ・今回ご紹介するのは、紙で配布していた授業プリントをデジタル化する仕掛けです。ICT のメリットを活かして、生徒が学びやすくなるように工夫しています。Google Classroom 等をこれから使っていこうかなという方や、どう使ったらいいのかなという方に、シンプルな一例をご紹介できればと思います。 ・学校種・難易度の制限は特にありませんので、持ち帰って皆さまの状況に合わせてご活用いただければ幸いです。また、皆様とも意見交換してアイデアをいただきながら、自分の引き出しを増やせたらと思っています。よろしくお願いいたします。 # 個別の学習環境づくり # 生徒の自学自習・在宅学習に対応 # 日頃の授業準備の応用で # 無理なく続けられるように
諸 連 絡	実際に体験していただくにあたり、Google Classroom でデータ配布をしたいので、パソコンやタブレット等の端末があると助かります。（インターネット環境は会場にあります）それ以外の準備は不要ですので、気楽に来て、体験してください！

Workshop 2

2-1	Let's Enjoy Mock Debate! ～生きたやりとりの中で、生徒の可能性を広げる活動～
講 師 講師略歴	大島 両平（旭川北高校） 弟子屈高校（6年）→北見北斗高校（7年）→旭川北高校（現在3年目）
講座内容	この講座では、本来長時間で行う英語ディベートをよりシンプルな形式にした「Mock Debate」について、実際に体験してもらいながら、そのやり方やおもしろさをみなさんと共有したいと思います！レベルの設定も幅広く柔軟にできるので、どの学力層の生徒でも楽しめる活動です。論理的、批判的に考える力や、英語運用能力を総合的に伸ばせる活動をしたいという方は是非！ディベートに興味がある方もそうでない方も大歓迎です！みなさんにお会いできるのを楽しみにしています！Let's enjoy Mock Debate together! #ディベート #楽しい #生きた英語 #やりとり #論理的 #即興性
諸 連 絡	【持ち物】筆記用具、辞書

2-2	原点に帰って「身に付けさせたい力」から考える授業のデザイン ～AIに頼るところと、教師が頑張るところ～
講 師 講師略歴	木村 建太（小樽潮陵高校） 期限付（1年）→稚内高校（5年）→小樽潮陵高校（5年目）
講座内容	新課程の完成年度を迎え、改めて日々の授業デザインについて先生方と一緒に見直していくような時間にできればと思います。学習指導要領に始まり、最終的なゴールを見据えた一貫性のある、効率的な指導とは・・・ #言語活動 #学習指導要領 #大学入試 #AI #ICT #働き方改革
諸 連 絡	PC、タブレット、スマートフォン等のデバイスおよびGoogle Classroomに参加可能なメールアドレスをご準備下さい。可能であればClassroom【クラスコード: j7kwvhd】に事前にご参加頂けますと嬉しいです。

2-3	デジタル×アナログで楽しくライティング！～短文からエッセイまで～
講 師 講師略歴	齊藤 瞳（札幌啓成高校） 名寄光凌高校（7年）→ 網走南ヶ丘高校（6年）→札幌啓成高校（10年目）
講座内容	生徒の立場でライティング活動を行った後、各活動の改善案を協議します。「省エネ」で「楽しく」「実りある」活動作りを一緒にしましょう。デジタル採点システムと評価の話も是非！
諸 連 絡	当日、Google Classroomとドキュメントが使用できるスマホ以外の端末をご持参ください。（Free Wi-Fi 利用可）

2-4	観点別評価と働き方改革につながるアメーバ音読
講 師 講師略歴	佐藤 潤（鹿追高校） 上士幌（期限付き）⇒奥尻（４年）⇒鹿追（５年目） 高英研夏季セミナー講師（R5）
講座内容	やらされる感が大きい「音読」を、ただ発音を確認して声に出して読むだけで終わるのではなく、そこから自分の意見を話す力を伸ばす授業（＝働き方改革につながるアメーバ音読）を１年間やってきました。前回のセミナーでは、まだ始めたばかりでしたが、今回は１年間を終えてどのような変化が生徒にあったのかも紹介できると思います。また、その活動をどう観点別評価に落としこむのかについても焦点を当てたり、本校で実践している「働き方改革」についても紹介できればと思います。
諸 連 絡	特にありません

2-5	Be a happy-go-lucky teacher!
講 師 講師略歴	柴田 雅裕（札幌南高校） 札幌稲北（３年：期限付）→滝上（５年）→静内（６年） →札幌西（５年）→札幌南（３年目、３学年担任） 平成 26 年度～高英研講師委員 平成 28 年度～高教研運営委員 平成 29 年度～文部科学省英語教育推進リーダー
講座内容	昨年度もたくさんの先生方にご参加いただきありがとうございました！ワークショップ後の質問や相談も大盛況で、みなさんの熱意に感動しました！ありがとうございました！経歴にあります通り、やんちゃ(?)校も郡部の１間口校も中心校もトップ校も経験しています！ということで、今年度も普段通りの南高３年生の英コミュⅢの授業をやります。南高生になってみましょう！教科書を丁寧に扱います。各アクティビティごとにコツもお伝えします！いつも通り、楽しくやります！若手もベテランもお待ちしております！ #すぐ使えるテクニック #教科書通りでアクティビティ #各種相談にのります
諸 連 絡	必要なのはペンだけです！ほとんど英語で行いますが、説明や質疑応答は日本語でも行います。New English Café では授業や講習、模試、受験、国際交流、何でも気軽に相談してください！

Workshop 3

3-1	商業高校ならではの英語授業をやってみました。
講 師 講師略歴	安藤 尚徳（帯広南商業高校） 利尻→恵庭南→本別→帯広南商業高等学校（7年目）
講座内容	せっかく専門学科で勉強しているのだから、それを活かした授業づくりをしてみませんか？ ①簿記・会計の知識を使った英語授業（表の分析・アイデアの言語化） ②マーケティングの知識を活かしたライティング
諸 連 絡	職業学科のある学校の教員でなくてももちろん大丈夫です。英語の授業なら誰でも使えるアイデアをご紹介しますのでその辺はご安心ください。

3-2	生徒が主役！～続・教科横断型授業の取り組み～
講 師 講師略歴	興水 飛鳥（函館中部高校） 金沢高校（1年）→恵庭南高校（4年）→松前高校（7年）→函館中部高校（10年）
講座内容	教員主導の授業から生徒主導の授業に。 生徒達の得意教科の知識とモチベーションを生かした英語学習の取り組みをご紹介します。 参加頂いた先生方と意見交流も行い、生徒が主体の授業、複数教科を横断した英語の授業のあり方を考えていきたいと思っています。 #教科横断 #探究型授業 #ディスカッション #ペア&グループワーク
諸 連 絡	Zoom 対応はできますが、細かい操作は苦手です。上手く繋がらない場合はご容赦いただきますようお願いいたします。

3-3	未来へ紡ぐライティング指導 ～生徒の思いを英文に～
講 師 講師略歴	野澤 みどり（札幌南高校） 旭川東栄高校（現：旭川永嶺高校 4年）→上ノ国高校（4年）→札幌南高校（現在5年目）
講座内容	大学入試を見据えたライティング指導をはじめ、「書くこと」をベースとした「話すこと（やり取り・発表）」の実践事例も紹介します（体験もしていただきます）。また、ライティング指導の際の ICT 活用事例も紹介します。 本講座では現任校でのライティング指導はもちろん、講師自身の小規模進路多様校での指導経験をもとに、ライティングが苦手な生徒たちでも楽しく取り組める仕掛けも併せてご紹介します。 #ライティング #ライティング×ディベート #ライティング×プレゼンテーション #ライティング×ICT #論理的思考力
諸 連 絡	ご自身の端末を持参してください。（会場で Free-WiFi 使用可）

3-4	My beliefs about speaking ~through teaching at Kiyota Global Course and Kaisei~
講 師 講師略歴	三上 全（市立札幌開成中等教育学校） 伊達市立伊達中学校（期限付き 1 年半）→市立札幌清田高校（期限付き半年） →札幌市立八軒中学校（2 年）→市立札幌清田高校（12 年）→市立札幌開成中等教育学校（5 年目）
講座内容	Speaking では何を話させるか？どんな力をつけられるのか？正確性は身に付けさせられるのか？ などなど私の経験をたたき台に、みんなでアイデアをシェアしたいと思います。
諸 連 絡	特になし

3-5	世界基準教授資格取得のススメ ~教員の学習者としての心に光を灯す~
講 師 講師略歴	吉田 努（北星学園女子高校） 札幌開成高校（非常勤講師 1 年）→私立小樽双葉高校（専任教諭 3 年） →私立北星学園女子高校（専任教諭 13 年目）
講座内容	私が私学教員として勤め続ける中で困難を感じたことは、自己研鑽が専ら自分に任されていたことでした。その道程で希望の一燈となったのは、世界基準の教授資格を取得していくことでした。その学びの中で、2024 年 2 月、Cambridge DELTA*を取得しました。本講座では、私が DELTA 取得過程で得たことを共有することで、受講者に次の 2 つのことを持ち帰ってもらうことを目標としています。 (1) 効果的な授業(CEFR A1-B2)の考え方とその具体例 (2) 自己研鑽のための方向性 受講してくださる方々と学ぶ喜びに溢れた時間を過ごしたいと思っています。万能薬のような魔法の杖を渡すことはできませんが、教員・生徒の well-being を高める一助となれたら幸いです。 *英語を母語としない人に教えるための英語教授法ディプロマ。Cambridge CELTA の上位互換資格。 キーワード：DELTA, 効果的な授業, 教員の自己研鑽, well-being
諸 連 絡	特にありません。